

曾於市の金のタマゴ 17 名

～富士山山頂を目指して～

理想のリーダーを



曾於市教育委員会では、心身ともにたくましく、夢実現のためにチャレンジする青少年の育成を目的に、「第五回チャレンジ・ザ・日本一事業」を7月26日から29日まで、富士登山を中心に行いました。

今回の参加者は、小学5年生から中学3年生の17名と、引率者4名の計21名でした。富士登山では5合目から歩き始め、雨や風、そして気温や気圧の急な変化にも負けず、8合目（3200メートル）の山小屋に到着しました。仮眠を取った後、午前1時30分に頂上を目指しました。高山病で7名が8合目で待機となり、その悔しい思いを残りの10名が背負って、頂上制覇を果たしてくれました。登頂を成し遂げた参加者は、今までの緊張や不安から解放され、感動の涙を流し、仲間や引率者と固い握手を交わして喜びを分かち合いました。悪天候のため、頂上での御来光は眺めることができませんでした。しかし、それ以上に参加者は、「やればできるんだ」という自信と大きな感動を得ることができました。

また、武田神社や上野の西郷隆盛像などを見学して、日本一に関連する歴史や文化にも触れ、東京タワーや東京スカイツリー（車窓見学）からの景色等を観賞するなど充実した研修に参加者は十分満足していました。



上野公園（西郷隆盛像前）



日本最高峰！頂上制覇!!! (3,776m)



武田神社

曾於市青少年リーダー研修 in 屋久島

目指せ！！たくましいリーダー

目指して



Go! Go! ぞおKIDS 平成23年度
曾於市青少年リーダー研修in屋久島
主催:曾於市青少年指導員会・曾於市教育委員会 8月20日(土)~22日(月)

曾於市教育委員会と市青少年指導員会は、共催して「曾於市青少年研修活動事業」を実施しており、その一環として「曾於市青少年リーダー研修」を実施しています。

本研修は異年齢集団活動での相互学習を通じ、自然体験や環境学習を経験することによって視野を広め、協調性や自立精神を養い、たくましく生きる力と思いやりの心をもった、青少年のリーダー育成を図ることを目的としています。

今年度も多数の参加希望者の中から、選考により小学6年生から高校1年生までの計34名の研修生を決定しました。1回目の研修として、8月20日から22日にかけて屋久島環境研修センターでの宿泊学習を行い、研修には、青少年指導員5名と在宅看護師、市教委職員が付き添い研修生をサポートしました。

本研修で研修生は、屋久杉を使った木工クラフトやうみがめの産卵地で有名な永田浜でのうみがめ放流、白谷雲水峡での登山などの貴重な体験をし、全員が2泊3日の研修活動を無事終えることができました。また、世界自然遺産である屋久島の自然と文化に触れることにより、自然を愛し、命を大切にすることを学んだ研修でした。

今後、研修生は市クリーンセンターでの業務体験をしたり、子どもフェスタや成人式の運営協力をしたりして、さらに研修を積んでいく予定です。



太鼓岩の頂上にて



永田浜でのうみがめ放流



屋久杉を使っの木工クラフト

曾於市青少年海外派遣事業 in シアトル



消防署

マリナーズ観戦

ボランティア体験

さよならパーティ

また、州議事堂や博物館等を見学したり、消防署で放水体験もしました。ホースを持ち、水の勢いに負けないように、コーンを倒すのがとても難しく、

8月3日の夜は、シアトル・マリナーズの試合を観戦し、生でイチローのプレイを見ることもできました。また、ほとんど全員が初体験となるカヤックにチャレンジし、みんなが上手に乗れるようになりませんでした。

参加者は、ホームステイをしながら現地の高校に通り、自分で選択した授業を他国の留学生と一緒に受けました。

本年度は、市内在住の高校生7名が参加し、約1ヶ月間にわたる研修行程の中で全員が多くの感動を持ち帰ってきました。3回の事前研修を経て全員がんばり抜いた成果です。

「第2回曾於市青少年海外派遣事業（シアトル研修）」を、7月23日から8月23日まで1ヶ月にわたって実施しました。



カヤック体験

参加者は「初めての海外での生活や、学校での授業がとても楽しく、役に立ち、一生忘れられない思い出ができました。」と話していました。

最終日に空港でほとんどの参加者が号泣し、なかなかゲートまでいけないほどでした。「ホストファミリーは、最高の父母、家族でした。」と別れを心から惜しんでいました。

「第2回曾於市青少年海外派遣事業（シアトル研修）」を、7月23日から8月23日まで1ヶ月にわたって実施しました。



出発式



ホストファミリーと



ウェルカムパーティー